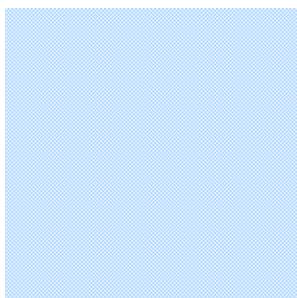
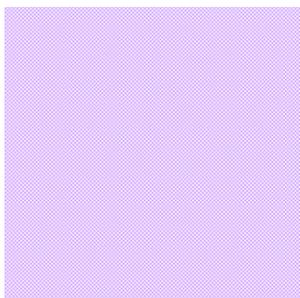


手越原地区の改善を目指した提案

平成 19 年 2 月 手越原地区交通安全対策勉強会



はじめに

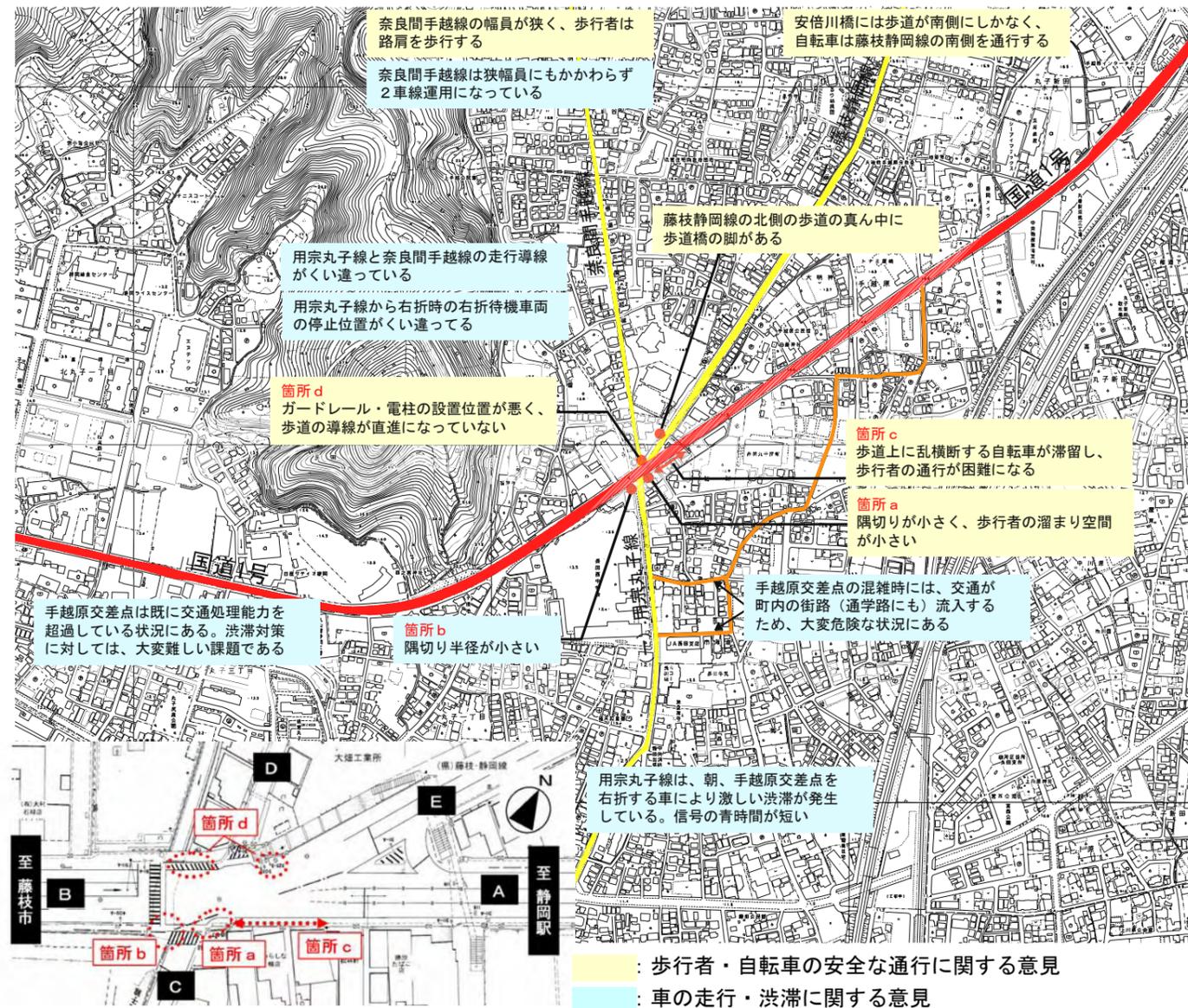
静岡市西部と静岡市中心部を結ぶ交通の要衝である静岡市駿河区内手越原交差点は、「5枝交差」「国道1号静岡駅側3車線道路の変則的な交通運用」、「十分な歩行空間が確保できていない」状況となっています。

そのため、当該地区は朝夕の交通集中による激しい渋滞の発生や交通事故が多発するなど、厳しい交通環境に置かれています。

手越原交差点で顕在化するさまざまな問題に対し、地域と行政の共通認識のもとで、安全・安心な交通環境の確保に向け「手越原地区交通安全対策勉強会」を実施し、協働作業により「改善を目指した提案」を作成しました。

改善を目指した提案は、手越原交差点で顕在化する問題点について、問題解決に向けた方向性や対策の実施方針等について整理を行ったものです。

【ご意見マップ】



手越原交差点の現状・問題点

① 国道1号の渋滞状況



② 手越原交差点の交差状況



③ たまりスペースが未確保



④ 乱横断の状況



⑤ (一) 用宗丸子線の渋滞状況



⑥ (一) 奈良間手越線の渋滞状況





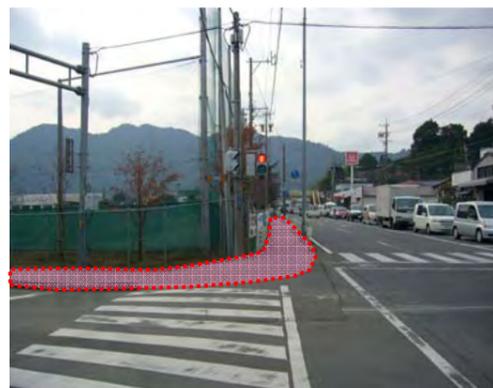
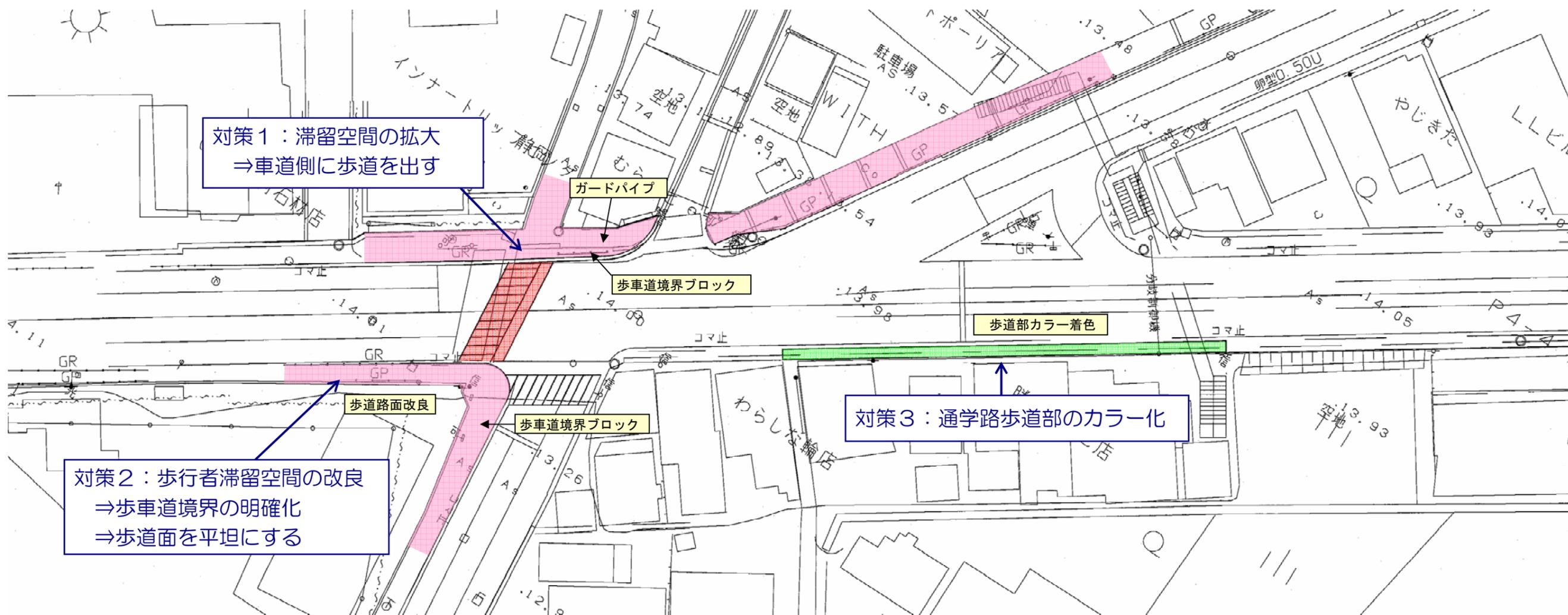
手越原交差点の改善案

～ 基本的な考え方 ～

- ◆ 実施が容易な対策から進めます。(事業を進めやすい道路用地内での対策)
- ◆ 人優先の対策を進めます。

対策

- 対策1： 奈良間手越線西側：歩行者・自転車滞留空間の拡大
- 対策2： 用宗丸子線西側：歩行者・自転車滞留空間の改良
- 対策3： 国道1号南側通学路区間：歩道部のカラー化





今後の課題

手越原地区交通安全対策勉強会で抽出された問題点に対し、短期的には解決できない問題点への改善案を整理しました。



★ 歩行者・自転車の安全な通行に関する改善案 ★

歩行者・自転車の溜まり空間拡大

- 交差点の国道1号下りの東側は隅切りが小さい
- 用宗丸子線へ南進する車両の左折時に滞留する歩行者・自転車が危険な状況

奈良間手越線の安全な歩行空間の確保

- 奈良間手越線の幅員が狭く、歩行者は路肩を歩行

自転車横断帯の設置・左折導流路の撤去

- 安倍川橋には歩道が南側にしかなく自転車は藤枝静岡線の南側を通行
- 自転車が国道1号や藤枝静岡線を乱横断

歩道上の障害物の移設・撤去

- 藤枝静岡線の北側の歩道の真ん中に歩道橋の脚や電柱がある



★ 車の走行・渋滞に関する改善案 ★

交通容量の拡大・迂回ルート確保

- 手越原交差点は既に交通処理能力を超過している状況
- 奈良間手越線は狭幅員にもかかわらず2車線運用になっている

信号現示改良

- 用宗丸子線は、朝、手越原交差点を右折する車により激しい渋滞が発生。信号の青時間が短い

通行規制

- 手越原交差点の混雑時には、交通が町内の街路（通学路等にも）流入するため、大変危険な状況にある

交差点改良

- 用宗丸子線と奈良間手越線の走行導線がくい違っている
- 用宗丸子線から国道1号への右折時における右折待機車両の停止位置が不明瞭である
- 交差点の国道1号下りの西側は隅切りが小さい

●●●● 手越原交差点の改善に向けて ●●●●

① 手越原交差点改善に向けた地域の体制づくり

- 地域が主導となった検討体制
- 用地取得等に向けた地域における合意形成

② 静清バイパス等の道路整備事業を推進

- 静清バイパス・丸子池田線等の道路整備を推進し、道路ネットワーク拡大による渋滞の緩和
- 手越原交差点の交通状況の変化を考慮

③ 地域・道路利用者・交通管理者・道路管理者の連携

- 地域・道路利用者・交通管理者・道路管理者の連携を強化し、情報の共有を図ることで同じ認識を持つ

今後の課題については、地域における体制づくりや周辺道路の整備による手越原交差点の交通状況の変化を考慮しつつ関係者が同じ認識にたち、問題点の再評価や改良の必要性、交通規制の見直し等の必要な検討をしていきます。

【勉強会の経緯】

H18. 8.29	準備会	: 手越原交差点の改善に向けた取り組みについて
H18.10.20	現地点検	
H18.10.29	第1回勉強会	: 手越原交差点の問題点の抽出（ご意見マップの作成） 望ましい道路構造・歩道構造の勉強会
H18.12.11	第2回勉強会	: 対策方針（案）の検討 対策（案）の立案
H19. 2.14	第3回勉強会	: 手越原交差点の改善に向けた 提案のとりまとめ

【参加者】

地元関係者	: 長田北学区連合町内会長・長田中部連合町内会長・ 長田西部連合町内会長・向手越町内会長・手越原町内会長・ 手越町内会長・向敷地町内会長・向敷地西町内会長・ 向ヶ丘町内会長・佐渡町内会長・日垣町内会長・ 長田北小学校 PTA 会長・長田西中学校 PTA 会長・ 長田西学区交通安全会
静岡県警察	: 県警本部・静岡南警察署
静岡国道事務所	: 交通対策課
静岡市	: 高規格道路推進課・道路整備第2課・道路計画課・ 道路保全課



●平成18年10月31日 静岡新聞（朝刊）

駿河区手越原交差点 渋滞緩和策など学ぶ 国道事務所と住民

国土交通省静岡国道事務所はこのほど、静岡市駿河区の国道1号手越原交差点における朝夕の交通渋滞緩和や事故防止のため「手越原地区交通安全対策勉強会」を同市農協長田支店で開いた。

地元連合会長や長田北小・長田西中のPTA会長、警察署員、市職員、同事務所員ら約三十人が参加し、同交差点の問題点や改善策を提案し合った。

地元住民からは「渋滞点や改善策を提案し合った。左折する車が信号待ちで停止している自転車を巻き込む事故を防ぐたい」と訴える声も相次いだ。

いかもしれないが、住民、特に子供の安全のための対策は講じてほしい」と訴える声も相次いだ。

第二回勉強会を十二月十一日に開き、改善策などの議論を深める。最終回は来年二月実施予定。

手越原交差点の問題点を話し合う参加者たち。静岡市駿河区の同支店。





勉強会の様子

14日に開かれた最終となる勉強会



静岡国道の国1手越原交差点改良 即実施で3対策を提案

●平成19年2月19日 建通新聞

交通安全上さまざまな問題を抱えている国道1号手越原交差点（静岡市駿河区手越原）の交通安全対策を進めている国土交通省静岡国道事務所は14日の第3回勉強会で、すぐ実施できる対策と今後の課題などをまとめた改善案を提案。すぐ実施できる対策として「奈良間手越線西側の歩行者と自転車の滞留空間の拡大」など3対策を挙げ、地元関係者の了解を得た。静岡国道事務所ではこれら3対策について、早ければ来年度中にも事業着手を目指していく。

すぐに実施できる対策は、実施が容易な対策として「奈良間手越線西側」の歩行者と自転車の滞留空間の拡大のほか、「用宗丸子線からの左折部における歩行者と自転車の滞留空間の改良」と「国道1号南側通学区間の歩道部のカラー化」の3対策を挙げた。このうち奈良間手越線西側の滞留空間の拡大では車道側に歩道を出していくもの。また用宗丸子線の滞留空間の改良では歩車道の境界を分かりやすくし、歩道面も平坦にしていく。

一方、今後の課題として短期的に解決できない問題点も整理した。提案された課題は、歩行者・自転車を対象にした改善と、車の走行・渋滞に伴う改善に分け、溜まり空間の拡大、歩行空間の確保、歩道上の障害物の移設・撤去、迂回ルートの確保、信号現示改良、交差点改良などを挙げている。これら課題は今後、手越原交差点の交通状況を考慮に入れつつ、関係者とともに問題点を再評価し、さらに改良の必要性や交通規制の見直しなどの検討も進めていく。

勉強会はこれで一区切りつけ、今回の第3回で終了となった。



【お問い合わせ】

国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所 交通対策課(担当:三井、市川)
〒420-0059 静岡市葵区南安倍 2-8-1
TEL 054-250-8908(交通対策課) FAX 054-250-8911
HP http://www.shizukoku.go.jp/torikumi/tegosihara/vol_01.html

静岡市役所 建設局 道路部
高規格道路推進課(担当:山崎、石川)
〒420-8602 静岡市葵区追手町 5-1
TEL 054-221-1439